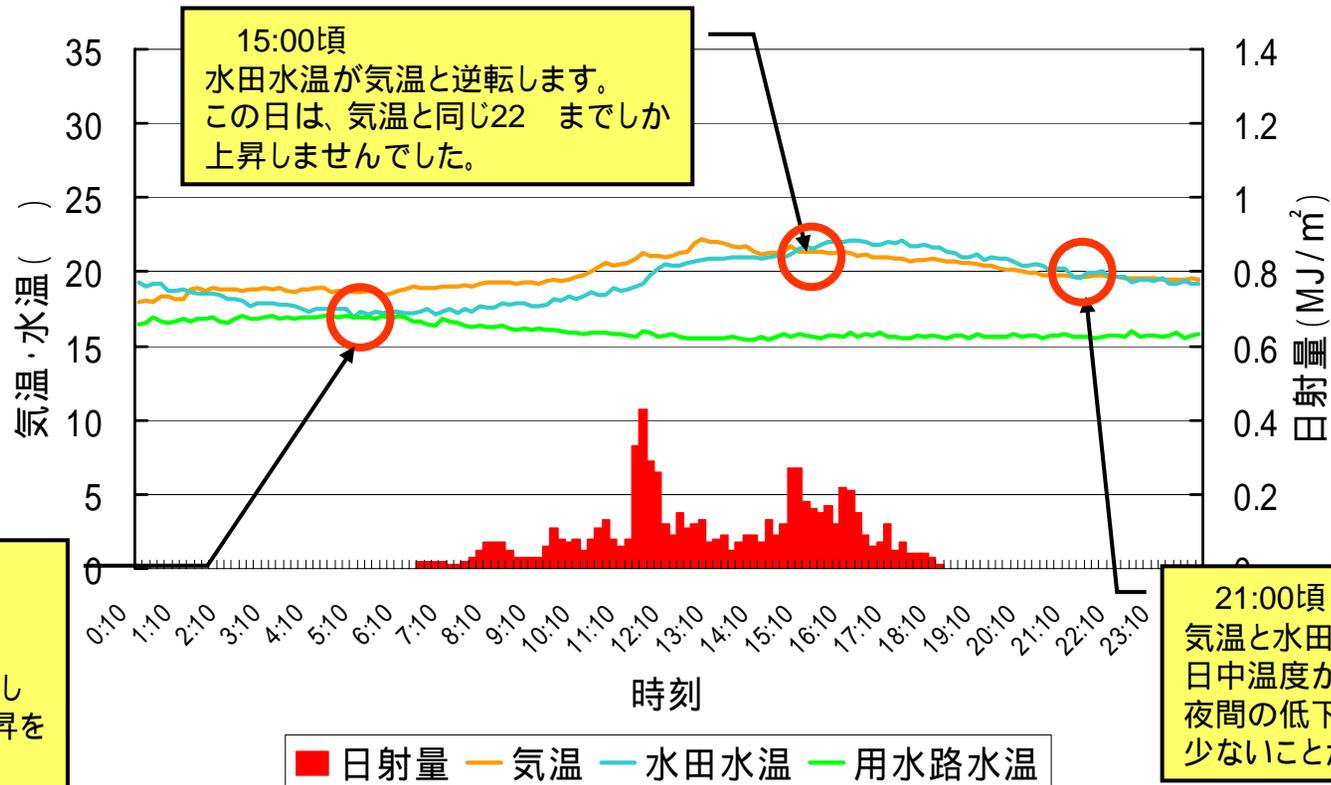


# 日射量が少ない日の水田水温上昇効果



日射量の少ない日(曇天日)は、水田内の水温上昇は気温と同じ程度です。水田水温の上昇割合は少なく、日較差が少ないのが特徴です。この日は、気温低下が少なく、用水路の水温が水田水温を下回って経過しています。このように用水温が低いとき、水田の水深が高い場合には、取水管理を控えたほうが良いでしょう。水田の水深が低い場合には、必要に応じて取水することになります。